

—人口減少時代の土地・家屋の所有者不明化問題への対応策

所有者不明土地・空き家—管理・活用施策

～新法の実効性と自治体政策法務—所有放置・放棄社会の再編整備施策～

- 国の法制化と管理不全家屋・土地に対する自治体の政策法務と取り組み
- 所有放置・放棄時代の土地・建物—実務的対処と政策概念の転換
- 上山市(山形)の空き家対策—空き家スリーバンクとエリアマネジメントの推進
- 柏市(千葉)のカシニワ制度による多様なコミュニティガーデン整備とまちづくり

【講師陣】

板垣 勝彦 氏／横浜国立大学大学院国際社会科学研究院准教授
日置 雅晴 氏／弁護士・神楽坂キーストーン法律事務所
野口 和雄 氏／都市プランナー、横浜商科大学観光マネジメント学科兼任講師
鏡 昌博 氏／NPO法人かみのやまランドバンク副理事長
植草 淳也 氏／柏市都市部住環境再生課主幹

日時・会場

2022年2月9日(水)

10:00～16:50

剛堂会館・会議室
(東京都千代田区)

時	講義内容
10:00 ～ 11:10	1. 所有者不明土地・空き家問題と自治体法務 1. 自治体における管理不全家屋に対する取り組み (1)所沢市型空き家条例 (2)空家特措法 (3)ごみ屋敷条例 2. 自治体における管理不全土地に対する取り組み (1)所有者不明土地問題 (2)土砂災害などへの対応 3. 国における法制化と今後の展望 横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院准教授 板垣 勝彦 氏 【質疑応答】
11:20 ～ 12:30	2. 区分所有建物における放置・放棄物件等の発生とその実務的対処 1. 所有者不明不動産発生の原因と対処方法 (1)所有者不明物件出現の背景 (2)所有者確定の手法 2. 区分所有建物の管理と不在住戸問題 (1)管理費滞納問題への対応 (2)住戸トラブルへの対処 (3)競売事案などへの対応 3. 所有者不明住戸への対応 (1)基本的な対応方針 (2)所有者所在不明の場合 (3)相続人不存在の場合 4. 区分所有建物の建て替えと所有者不明事例—建て替え手続きと所有者不明住戸問題 弁護士／神楽坂キーストーン法律事務所 日置 雅晴 氏 【質疑応答】
13:20 ～ 14:30	3. 土地所有放置・放棄時代における都市・まちづくり政策への転換 1. 土地放置・放棄の背景と課題 2. 一連の新法の実効性と限界 3. 都市計画、土地利用計画の転換/計画の概念の転換へ 4. 土地活用の主体形成 都市プランナー 横浜商科大学観光マネジメント学科兼任講師 野口 和雄 氏 【質疑応答】
4. 【自治体報告】管理不全・低未利用土地・家屋の管理・利活用施策とまちづくり	
14:40 ～ 15:40	(1)【山形・上山市】官民連携による空き家対策について ～空き家スリーバンク&エリアマネジメントの推進～ 1. 山形県上山市の現状・課題 2. 空き家バンク 3. 住み替えバンク 4. ランドバンク事業 5. 上山版エリアマネジメント NPO法人かみのやまランドバンク副理事長 鏡 昌博 氏 <オンライン講演> 【質疑応答】 【かみのやまランドバンクについて】2019年、民間と行政が発起人となり「NPO法人かみのやまランドバンク」を設立。エリアを定めて、集中的に処分や活用にくい空き家の解体や空き地の整備を進め、官民一体で再編整備し、土地の価値を高めて子育て世代の定住促進、交流人口の増加などを目指している。
15:50 ～ 16:50	(2)【千葉・柏市】未利用地を活用した多様なコミュニティガーデン ～「カシニワ制度」の成果とまちづくりへの活用～ 1. 柏市について 2. カシニワ制度の概要 3. カシニワ制度のこれまで 4. カシニワ制度のこれから 柏市都市部住環境再生課主幹 植草 淳也 氏 【質疑応答】 【カシニワ制度について】「かしわ(柏)の庭」と「かす(貸す)庭」をかけ合わせた造語で、2010年より運用を開始。市民と行政が協力して、身近にある空き地を「オープンガーデン」や「地域の庭」として活用している。今年度より、「カシニワおうち」として空き家の活用支援も開始し、豊かな住環境の形成を目指す。

（空き家・巻3）

老朽危険家屋の解体・撤去手法の詳細—高まる評価と適用分野の拡大

行政代執行の手法と政策法務

【編集(執筆)】

北村 喜宣 / 上智大学法科大学院長

【コメンテータ・執筆】

宇賀 克也 / 東京大学大学院法学政治学研究科教授

【執筆】

長谷川高宏 / 大阪市都市計画局建築指導部監察課長(大阪府)

※役職は発刊時

中山 順博 / 大田区まちづくり推進部建築調整課長(東京都)

仲村 譲 / 大仙市総務部総合防災課主査(秋田県)

■体 裁：A4／166頁

■発 刊：2015年2月20日

■定 価：5,390円(税・送料込)
(本体4,900円)

■研修会参加者特価：4,800円

【本書を推薦します】(発刊時)

辻山 幸宣／(財)地方自治総合研究所所長

出石 稔 / 関東学院大学副学長

田口 一博／新潟県立大学国際地域学科学科教授

第1章 空き家対策条例の制定・運用動向と課題

北村 喜宣

第2節【大田区】老朽危険空き家に対する行政代執行の実施と今後の課題

～「空き家の適正管理に関する条例」に基づく行政代執行と

そこから見えてきたもの～

中山 順博

空き家適正管理条例の到達点と課題／権限発動における幾つかの実務的論点／建築基準法10条3項の命令と独立条例における「命令」／空家対策特別措置法案の背景と概要／空家対策特別措置法成立後の条例対応のポイントと法案への疑問

第2章 老朽危険家屋の行政代執行の実務

第1節【大阪市】老朽危険家屋の行政代執行

～「建築基準法」に基づく解体・撤去の手法と今後～

長谷川 高宏

大阪市における老朽危険家屋の現状／老朽危険家屋に対する取組み／建築基準法に基づく行政代執行の手法／これまでの行政代執行の実例／課題と今後の取組み／空家等対策特別措置法の成立を受けて

第3節【大仙市】空き家の行政代執行(3件・13棟)の目的・成果と課題・対応策

～大仙市「空き家等の適正管理に関する条例」の仕組みと

「空き家解体ローン」について～

仲村 譲

空き家等適正管理条例制定の経緯／条例の目的と概要／条例・施行規則の運用／「空き家対策事業」—行政代執行と解体の事例／空き家解体ローンの仕組みと特徴／今後の課題

第3章【パネル討論】実効性ある自治体「空き家」対策

—増加が見込まれる行政代執行の手法と効果・評価、課題・展望—

司 会：北村喜宣 コメンテータ：宇賀克也

パネリスト：長谷川高宏(大阪市)、中山順博(大田区)、仲村譲(大仙市)

（空き家・巻4）

「街」の価値劣化を防ぐ空き家施策—空家法活用の処方箋

空家法施行と自治体空き家対策

【編集(執筆)】

北村 喜宣 / 上智大学法科大学院教授

西尾 浩 / 兵庫・明石市職員

【執 筆】

町田 陵 / 東京・青梅市生活安全部住宅課

※役職は発刊時

須藤 純 / 群馬・前橋市総務部秘書課
(元・建設部建築住宅課)

(元・都市整備部建築室建築安全課監察係主任)

■体 裁：A4判／192頁

■発 刊：2017年9月4日

■定 価：5,445円(税・送料込)
(本体4,950円)

■研修会参加者特価：4,900円

【本書を推薦します】(発刊時)

出石 稔 / 関東学院大学副学長・法学部教授

【第1章】空家法の法的論点と法施行上の課題・対応

上智大学 北村 喜宣

第1節 空家法施行における法的論点

押し寄せる苦情と自治体現場／使えない法律、使わない担当課／条例による制度化といくつかの論点／空家法(空家等対策推進特別措置法)の概要と特徴／空家法の制度設計の発想と問題点／始まった自治体の空家法への対応／空家法実施にあたっての論点／空家法実施上の法的な論点

第2節 空家法実施の現状といくつかの法的論点・対応

自治体が先導した空き家施策／空家等対策推進特別措置法の概要と特徴／始まった自治体の対応／空家法を条例に取り込む方法／実施における法的論点／＜Q&A＞ 相続財産管理制度、特定空家等の認定等について

第3節【資料】空家特措法及び法制定後の自治体空き家条例集 (15例)

【第2章】実践報告—空家法施行と自治体の空き家対策

第1節【東京・青梅市】青梅市の空き家実態調査

青梅市 町田 陵

青梅市の現状／空き家実態調査の目的と手法／二次調査／実態調査から見えてきた課題／青梅市の空き家対策とその推進／＜Q&A＞ 空き家実態調査の方法

第2節【群馬・前橋市】前橋市の空き家対策

前橋市 須藤 純

前橋市の現状と空き家の実態／前橋市の空き家対策／特定空家等対策の推進の実例／前橋市空家等対策計画／空家等対策の基本的施策／空き家実態調査の実施

第3節【兵庫・明石市】空家特措法に基づく行政代執行

(略式代執行)による空き家の除却

明石市 西尾 浩

明石市の現状と空き家条例の制定／明石市の行政代執行(略式代執行)の実施／今後の課題／＜Q&A＞ 略式代執行の実施実務とその後

【研修会の参加要領】

■日 時：2022年2月9日(水) 10:00～16:50

■会 場：剛堂会館・会議室(案内図は申込後送付)
東京都千代田区紀尾井町3—27

■申込方法：下部の申込書に所要事項を記入の上送付下さい
(FAX・メール等)。

■参加費(1名分)

	1名参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	22,000円
一 般	35,000円	32,000円

※参加費の払い戻しは致しませんので、申込まれた方のご都合が
悪い場合は代理の方の出席またはメディア参加とさせていただきます。

※メディア参加申込みの方へは、研修会終了後に音声CD(講演収録)と資料及び
請求書をお送り致します。なお、メディアCDには、野口和雄氏(都市プランナー)、
鏡昌博氏(かみのやまランドバンク)のご講演は収録されません。

■支払方法

請求後の振込(銀行振込・郵便振替)
・現金書留・当日払い

みずほ銀行麹町支店 普通1159880

三井住友銀行麹町支店 普通7411658

三菱UFJ銀行神田支店 普通5829767

郵便振替:00110-8-81660

口座名:㈱地域科学研究会

お問い合わせ：03-3234-1231



あすの街と村を考える

地域科学研究会

東京都千代田区平河町2-3-10 ライオンズ平河町101

TEL 03(3234) 1231 FAX 03(3234) 4993

URL : <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/>

【申込書 202 年 月 日】 希望欄に印を入れて下さい

FAX：03(3234) 4993 MAIL：machi@chiikikagaku-k.co.jp

■研修会の参加 『所有者不明土地・空き家—管理・活用施策』： ☐ 当日参加 ☐ メディア参加

■出版物の購入 ☐ 空き家・巻3『行政代執行の手法と政策法務』 _____ 冊 ☐ 空き家・巻4『空家法施行と自治体空き家対策』 _____ 冊

勤務先 _____ 所在地〒 _____ 連絡担当者 _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____

(通信欄) ○をつけてください

・支払方法 (銀行振込・郵便振替・当日払い)

・必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)

請求書等宛名： _____

※ご記入いただいた個人情報のは会会の活動(セミナー・出版物等の申込受付, 連絡, 請求, 案内等)のみに使用させていただきます。